

学園広報

札幌学院大学学園広報

編集・発行 札幌学院大学 広報入試課
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地
電話 (011) 386-8111
<https://www.sgu.ac.jp>



「100年後の新さっぽろ 絵画コンクール」を開催 新キャンパス工事現場仮囲いに掲出

新札幌キャンパスの着工を記念し、2019年夏、「100年後の新さっぽろ 絵画コンクール」を開催しました。地域の皆様に、新キャンパスに工事期間中から親んでもらうことを目的とし、新キャンパス建設予定地近隣の厚別区に所在する小学校の児童を対象に作品を募集しました。応募いただいた292点の作品の中から、入選作として21点を選びました。審査は、札幌学院大学より井上俊彌理事・河西邦人学長・白石英才常務理事（広報室長）・安木尚博こども発達学科教授、厚別区より浅野正信区長、滋慶学園グループより藤井伸之助課長の6名で行いました。10月6日（日）に新札幌のショッピングセンター「サンピアザ」の光の広場で開催した表彰式には、入選した児童とご家族の皆様多数が参加し、和気あいあいとした雰囲気でした。審査委員長の安木教授は、「どの作品にもよいところがあり難しい審査でしたが、1・2年生では描きたい思いが強く伝わってくる作品を、3・4年生では、描きたいものと周りのものを画面全体に表現している作品を、5・6年生は、発想や表現に独自性がある作品を選びました。」と総評を述べました。入選作品は表彰式後、10月8日（火）まで「サンピアザ」光の広場にて展示しました。また、2019年10月から約1年間に、新キャンパスの工事現場を囲う仮囲いに掲出し、本学ホームページにも掲載しております。厚別区の子どもたちが100年後の新札幌をイメージして描いた絵画が鑑賞できますので、ぜひご覧ください。



「100年後の新さっぽろ 絵画コンクール」表彰式 入選した皆様と審査員



新札幌キャンパスの工事現場の仮囲いへの入選作品展示

新札幌キャンパス着工記念

「100年後の新さっぽろ 絵画コンクール」入賞作品発表！

https://www.sgu.ac.jp/news/100nengo_award.html

認定！ フェアトレード大学

本学は、これまでのフェアトレードに関する教育・研究活動が認められ、2019年10月12日（土）、一般社団法人日本フェアトレード・フォーラムより、国内第2号（道内第1号）のフェアトレード大学に認定されました。フェアトレードとは、立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善を目的として、適正な価格で原料や製品を購入する世界的な取り組みです。世界では既に170もの大学が認定されています。

また札幌市はフェアトレード活動に熱心な都市として2019年、国内5番目のフェアトレードタウンに認定されています。

記念式典は、同時認定された北星学園大学・北星学園大学短期大学部とともに開催し、多くの市民の方々の祝福を受けた盛大なものとなりました。今後は、学生のフェアトレードサークルが中心となり、学内外のフェアトレードの普及・啓発活動を行い、社会に広くフェアトレードの意義を伝えていきます。



フェアトレード大学認定 記念式典

新札幌キャンパス開設に向けた最新情報！



地鎮祭 鍬入れの儀の様子
井上俊彌理事長（左）と浮舟邦彦滋慶学園グループ総長

はじまりました！ 新キャンパス工事

2019年8月7日（水）、「新さっぽろ駅周辺地区開発事業G街区」着工を告げる起工式（地鎮祭）が行われました。式には本学関係者のほか、共にG街区に進出する学校法人滋慶学園、設計・施工事業者、立地自治体である札幌市から秋元克広市長はじめ多くの関係者が参列しました。工事の安全を祈願する地鎮祭では、祝詞奏上、切麻散米、鍬入れの儀、玉串奉奠などが厳かに執り行われました。

工事の進捗状況など、新札幌キャンパスに関する情報は、「特設サイト」にて順次お知らせいたします。

新札幌キャンパス開設特設サイト
<https://www.sgu.ac.jp/newcampus/>



2021年、
新札幌キャンパス誕生。

滋慶学園と学術交流協定を締結

新キャンパス工事の起工式と同日、学校法人札幌学院大学と学校法人滋慶学園は、共に新さっぽろ駅周辺地区に新キャンパスを開設するにあたり、今後の教育研究事業の連携を目的とした学術交流連携協定を締結しました。本協定の締結により、両校は双方の強みを活かしつつさまざまな教育研究事業において連携を深め、地域に根差す高等教育機関として、今後も北海道地域の発展のために尽くしてまいります。

2019年8月7日 ホテルエミシア札幌にて執り行われた協定調印式に臨む
井上俊彌理事長（左）と浮舟邦彦滋慶学園グループ総長



NHK大学セミナーin札幌学院大学を開催しました

2019年6月21日（金）、本学SGUホールにて、「NHK大学セミナーin札幌学院大学」（主催：NHK札幌放送局・札幌学院大学）を開催しました。

この企画はNHKとの共同企画で、NHKの番組「プロフェッショナル仕事の流儀 地方公務員・くまモン」を題材に「地域の魅力をPRする仕事」をテーマとして、熊本県庁くまモングループ課長補佐の元田啓介氏をお招きしてご講演いただいたものです。

受講生は、本学の1年生を中心に約420名が参加し、SGUホールがほぼ満席となりました。冒頭の河西邦人学長の挨拶に続き、元田氏にくまモンのプロモーション戦略についてご講演いただきました。セミナーの後半で

は、学生や教員からの質問にも丁寧にお答えいただき、より深く地域の魅力をPRする仕事について理解することができる貴重な時間となりました。

その後、二人目の講師として熊本県営業部長兼しあわせ部長のくまモンが登場しました。くまモンはステージ上から客席エリアに下り、さらには2階席まで駆け上がるなどして、一気に会場を盛り上げてくれました。くまモンからは「くまモン体操」をレクチャーいただき、全員でくまモン体操を踊ると、自然と会場全体が一体感に包まれました。受講生たちは終始笑顔で取り組み、非常に楽しげな様子でした。最後に会場全員と集合写真を撮り、セミナーが終了となりました。



©2010熊本県くまモン
協力 銀座熊本館



©2010熊本県くまモン
協力 銀座熊本館

第45回学術講演会～講演と音楽の夕べ～

【第1部】 「身体とつながって、こころをリラックス」

講演会 講師：札幌学院大学 心理学部 手代木 理子教授

【第2部】 音楽のおくりもの～音で描く色彩～

演奏会 演奏：ヴァイオリニスト 大平まゆみ氏

2019年11月4日（月・祝）、「第45回学術講演会～講演と音楽の夕べ～」を苫小牧市文化交流センター多目的ホールにて開催しました。当日は苫小牧市にお住まいの方を中心に約100名の方にご来場いただきました。第1部では、本学心理学部手代木理子教授により「身体とつながって、こころをリラックス」というテーマで講演が行われました。心と身体の微妙な関係の解説に続いて、実際に身体を動かして行うストレスの軽減方法が紹介され、多くの参加者から参考になったという声がありました。

第2部の演奏会では、これまでの「講演と音楽の夕べ」にもたびたび出演いただいている大平まゆみさんによるヴァイオリン演奏が行われました。大平さんは、聴衆のできるだけ近くで演奏したいとの格別の意向を示され、客席に下りて歩きながら演奏する「サプライズ演出」をなされ、これには聴衆もグッと惹きつけられました。

11月20日（水）、大平さんは筋萎縮性側索硬化症（ALS）の発症を公表されました。これまで素晴らしい演奏の数々で多くの感動を届けてくださった大平さんを本学はこれからも応援してまいります。



～SGUブランディングプロジェクト 進捗状況報告～

本学は2020年度、大学エンブレム、シンボルマーク、ブランドカラーといった「札幌学院大学らしさ」を表現するビジュアルアイデンティティをリニューアルします。リニューアルの方針には、1946年創立の札幌文科専門学院から連綿と受け継がれている本学の校風に加え、在学生、卒業生、教職員といった多くの関係者の思いを反映させる予定です。2019年度はプロジェクトの第一段階として、全教職員参加型ワークショップをはじめ、学生ブランディングプロジェクトチームによるグループワーク、在学生、同窓生、保護者、地域住民の方々へのインタビューを行い、本学がすべてのステークホルダーに対してなす約束「ブランドプロミス」としてまとめました。ここには本学が建学以来大事にしてきた、自由な学びの場を求める多様な人々に広く門戸を開く姿勢がわかりやすく表現され、本学

の理念である「自律 人権 共生 協働」とのつながりを感じることができるようになっていきます。今後は、プロジェクト第二段階としてブランドプロミスを可視化する段階に進みます。SGUブランドがどのような形でビジュアル化されるのか、ぜひご期待ください。



全教職員参加型ワークショップの様子

北海道銀行と包括連携協定を締結

2019年7月31日（水）、学校法人札幌学院大学は、北海道銀行（笹原晶博頭取）との間で、産学連携の促進を目的とする包括連携協定を締結しました。今後は、教育、研究の推進、相互的人的支援・人材育成に関する協力を通じて地域社会に積極的に貢献します。また、共に力を入れているカーリングなどスポーツ振興においても、連携・協力が期待されます。

1. 包括連携協定の目的

産学連携を通して相互の発展に寄与するとともに、学術の振興及び地域経済の発展並びに地域社会の活性化を目指します。

2. 連携項目

- (1) 教育・研究に関する推進協力
- (2) 相互的人的支援、人材育成に関する協力
- (3) 教育・研究場所の設備設置等に関する協力
- (4) スポーツ振興に関する協力
- (5) その他両者が合意する連携事業



北海道銀行本店にて行われた協定調印式にて固い握手を交わす大木孝志北海道銀行副頭取（左）と井上俊彌理事長

ふるさと江別塾が開催されました

ふるさと江別塾は、江別市と本学を含む江別市内4大学が共同で運営するリレー講座です。2019年10月19日（土）、「カリフォルニアと日本人一日系アメリカ文学を中心にー」（岡崎清人文学部教授）と「SDGsとフェアトレード」（橋長真紀子経営学部教授）の2講座が開講されました。50名以上の市民が参加しました。講座終了後は活発な質疑応答があり、参加した方々の意識の高さがうかがえました。



学科トピックス

臨床心理学科

「応用実習C」海外実習報告

3年次専門科目「応用実習C」の海外実習を9月10日（火）から15日（日）にかけてタイのチェンマイにて行い、8名の学生が参加しました。

チェンマイ大学（海外協定校）では講義受講後、精神科病棟や児童のデイケアの見学を行いました。また、孤児院では子供たちと遊んだりしました。この他に数施設を見学し、タイの歴史を知る貴重な体験をすることができました。



英語英米文学科

ボイストレーナーをお招きして 発音トレーニングを実施しました

英語教育の課題の一つに「教師の英語の発音の向上」があります。この課題に取り組んでいる釣晴彦教授（英語教職担当）がボイストレーナー（発声指導者）としてご活躍の古田智隆氏をお招きし、英語教職課程履修生を中心に、手と指を使った発音の練習法の講習会を開催しました。受講者は、自分では見えない口の動きを手と指でイメージしながら練習を重ね、発音が着実に向上する手ごたえを感じていました。



法律学科

公務員合格率過去最高のレベル

法律学科は2019年度、国家公務員、札幌市・北海道職員など、着実に公務員合格者数の実績を残しました。合格に向けた対策として、法学検定試験導入、公務員講座開講、模擬面接などを実施しています。12月2日（月）には、1年次から3年次の公務員希望学生を対象に「公務員合格者から絶対合格の秘訣を知る」と題した体験談報告会を開催しました。



会計ファイナンス学科

資格取得を推奨しています

会計ファイナンス学科では、特に簿記会計の分野で、資格取得を推奨しています。履修登録時に、高等学校での学びを考慮したクラス編成を行い、適切な指導が展開されるよう配慮しています。2019年度は、初學者について、7月に全国経理教育協会主催簿記能力検定3級に受検者の70%強が合格しました。中級クラスを中心に、難関資格になりつつある日本商工会議所主催簿記検定2級に6名、ゼミナールでの取り組みで、農業簿記検定2級2名、建設業経理検定2級1名、ビジネス会計検定3級6名が合格しています。



人間科学科

学生発案プロジェクトで沖縄研修

教職課程を履修する学生5名が、学生が自ら企画する「学生発案プロジェクト」の一環として、沖縄県を訪れました。現地では対馬丸記念館やひめゆり平和祈念資料館の見学、米軍辺野古新基地建設の抗議行動の取材、沖縄国際大学（国内協定校）の先生のレクチャーを受け、学生との交流など、充実した4日間を過ごしました。2019年度末には江別市内の高校に出向き、学生自身が学んだことを伝えます。



こども発達学科

保育士養成カリキュラムリニューアル 効果続々と（1年生から地域貢献）

保育課程では保育実践力の向上意識を高めるべくカリキュラムリニューアルを行いました。リニューアル後の目玉科目である「地域貢献」（子ども支援）では、保育課程1年生全員が履修し、保育園、児童館、児童養護施設の見学と体験を行いました。これをきっかけに2名の学生が継続的にボランティアに参加し、「地域貢献活動A」（1単位）の単位認定を受けました。



経済学科

「サケ」と過ごす1年間

専門科目「産業調査演習」では、北海道内の地域産業について、現地調査を行い最終的には報告書としてまとめます。2019年度は、サケの水揚げ量日本一の斜里町へ行き、生産・流通の仕組み、産業にかかわる人たちの取り組みを学びました。サケの魚体の構造を知るための調理実習もあります。様々な職業の人たちに出会うことで、キャリア選択の機会を学生に与えています。



経営学科

企業広報プロジェクトでマーケティング実践

経営学科にはマーケティングを実践する取り組みがあります。企業を取材し広報用パンフレットを作成する本プロジェクトは、江別工業団地協同組合の支援のもと3年間活動しました。2018年度からは南幌町まちづくり課の支援のもと工業団地内の企業を広報しています。企業広報で実際に使える仕上がりだと、高く評価されています。



南幌工業団地「北洋食産」の取材

教員採用試験、既卒者も含めて31名が登録

2020年度採用の教員採用試験には、北海道、札幌市、青森県、沖縄県に、現役4年生から小学校12名、中学校社会1名、中学校英語1名、高校商業1名、特別支援学校3名の計18名、既卒者13名（小学校、地理歴史、特別支援学校等）の合計31名（2019年12月23日現在）が登録されました。2019年11月14日には、合格者の努力を労い、その経験を教職課程全体のものにするために、G館8階を会場に、「教職をめざす学生交流会」が開催され、後輩達も教員への決意を新たにしました。



教職をめざす学生交流会（2019年11月14日）

北海道・中学校（英語）で現役合格！ （英語英米文学科）

英語英米文学科4年の内瀧琴美さんが、2019年度北海道教員採用試験（中学英語）に現役合格しました。「支えて下さった家族、友人、教職員のおかげ」で合格できたとのこと。「1カ月後、1年後の自分を想像し気持ちを高めよう」「一人だと思わず誰かに助けを求めよう」と後輩学生に伝えていました。このメッセージは私達も心に留めておきたいものです。

2019年度も現役合格率62.5% （北海道・札幌市）を堅持（こども発達学科）

こども発達学科では、2018年度に引き続き教員採用試験現役合格率が6割を超え、既卒者も続々と合格しております。2019年度は北海道・札幌市の受検者の人物像を重視する採用方式の2年目であり、一次試験終了後から連日の面接練習で4年生がめきめきと力をつけた結果です。また、水泳では試験前日まで苦手な学生に自主練習で教えあうなど「こはつ」学生の「学びあい」の絆の賜物でもあります。

※教員採用試験合格者データ（こども発達学科）
4年生（北海道・札幌）受検26 一次合格24 二次合格15（62.5%）
（合格者内訳 道・小11、道・特（小）2、札・小1、札・特（小）1）
既卒者 青森県（小）2、札・小2
注目! 卒業生が期限付で全員合格したゼミナールもありました!

心理臨床センター市民講座

2019年度の心理臨床センター市民講座は、初めての試みとして、心理学部主催の「先生のための心理学講座」との連続講座とし、定員を超える参加がありました。『若者の今～こころの理解と支援を～』というテーマで、札幌市若者支援総合センター館長の松田考氏をお招きし、本学の村澤和多里教授とともに講演いただき好評のうちに終わりました。



2019年度公認心理師国家試験18名合格

2019年度実施された第2回公認心理師国家試験で、本学大学院臨床心理学研究科修士18名（大学確認分）が新たに合格を果たしました。2018年度の第1回78名（同）と合わせて96名となり、2001年度（1期）から2018年度（18期）までの修了生163名中、約59%の取得率となりました。今後とも心理職の現場において、より高い評価を得られるよう、教育の充実に努めて参ります。

公開講座 — 大学の知的財産を社会へ発信 —

経済学部公開講座【経済学特別講義C】

「北海道の農林水産業のいま」

2019年度の経済学部公開講座（経済学特別講義C）のテーマは、「北海道の農林水産業のいま」でした。現在の厳しい経済環境のなかで農業・漁業・林業にかかわる生産者、加工業者、流通業者、それぞれの立場から、農林水産業の現状と課題、今後の展望が「熱く」語られました。学生にとっても、市民の方々にとっても、有意義な時間となりました。



人文学部公開講座【人間論特殊講義】

「SDGsと地域づくりを結ぶ学びへ—SGUが提起する未来の社会教育—」

2019年度の人文学部公開講座は「SDGsと地域づくりを結ぶ学びへ」と称して5月から6月の土曜日に15回にわたって実施されました。本学がSDGs（持続可能な開発目標）を取り入れるに至った経緯、SDGsの視点からこれからの社会教育を提起しました。2019年度は日本社会教育学会との共催企画を組んだ効果もあり、最大で60名あまりの参加者を得る回もありました。



法学部公開講座【法政総合講座B】

「人権と法」

2019年度の法学部公開講座は、人権をテーマに身近な法律について考えてもらう講座を各分野に詳しい12名の講師をお迎えし、ご講演いただきました。一般市民には馴染みの少ない人権問題や、逆に社会的論争をもたらした冤罪等、幅広い視点から捉えた人権の基本理念について、市民だけではなく聴講した法学部学生にとっても貴重な知識を得ることができ、盛況のうちに終了しました。



第49回大学祭「青嵐祭」

6月29日（土）、第49回大学祭「青嵐祭（せいらんさい）」を開催しました。肌寒い天候ではありましたが、各種ステージ企画や学生の露店、展示発表では、小さなお子様からご年配の方まで多くの方楽しんで頂きました。屋外ステージでは、本学のサークルによる和太鼓や吹奏楽の演奏、音楽系サークルによるライブが行われ、メインとなる音楽LIVEでは地元出身のバンドKALMAの演奏にステージと観客が一体となる盛り上がりを見せました。また、ゴー☆ジャスさん、ペンギンズさん、夢屋まさるさんを招いて行われたお笑いLIVEでは会場が大きな笑いの渦に包まれました。

協賛いただいた多くの企業様、地域住民の皆様、文芸会、大学関係者の皆様、そして大学祭にお越し頂いた皆様へ大学祭実行委員一同感謝申し上げます。2020年に節目となる50回目を迎える大学祭「青嵐祭」が更に充実したものとなるよう期待しています。



グローバル教育・国際交流について



2019年度は20名の留学生在入学し、合計55名（うち20名は交換留学生）の留学生在在籍しています。留学生数も多くなり、国際交流のイベントも賑やかになってきました。

海外協定校とのプログラムも年々充実してきました。欧米圏への派遣だけではなく、中国、韓国、マレーシア、台湾、タイの大学との交流も継続できており、学内にいながら様々な国・地域の学生と交流できる環境になってきました。

また、夏と冬に実施している「日本語教育・文化体験プログラム」は、2019年に10周年を迎えました。夏のプログラムでは海外協定校からの参加者は23名で、プログラム生はアットホームな雰囲気の中で熱心に日本語や日本文化を学び、本学学生との交流を楽しみました。この10年で世界情勢は変化しましたが、学生たちが友情を育む精神は変わりません。今後も海外の学生たちとの交流の機会を、数多く提供していきたいと考えています。

保護者懇談会

開催から45年目を迎えた2019年度は、8月に旭川と北見、9月に函館と青森、10月には本学で約250名の保護者の皆様をお迎えし、開催しました。

全体説明会では、教育活動、学生支援について、個別面談では、学部教員より学生個人の修学状況（単位修得・成績など）のお話をさせていただきました。



保護者向け就職活動勉強会

10月5日（土）、キャリア支援課主催による「保護者向け就職活動勉強会」を開催しました。当日は石川千温就職部長から企業の採用動向と学生の就職環境、本学の就職支援についての説明に続き、今年度就職活動を経験し内定を得た4年生2名から就職活動の大変さや、活動中における親とのかかわりなどが報告されました。

シンポジウム 心理学×経済学 ～行動経済学でつながる 「社会」と「わたしたち」

11月2日（土）、総合研究所主催「心理学×経済学～行動経済学でつながる『社会』と『わたしたち』」を開催しました（担当：経済学部）。心理学と経済学が融合した行動経済学は、ノーベル経済学賞を複数回受賞している注目の学問で、新札幌キャンパス移転予定には経済学部（経済学部と経営学部を再編した「経済経営学部（設置構想中）」）と心理学部が含まれています。行動経済学者の講演とパネル討論によって、今後の学問の展開や可能性を参加者とともに共有しました。



教員著書紹介

古松崇志、白杵勲、
藤原崇人、武田和哉 編集
『金・女真の歴史とユーラシア東方』（アジア遊学233）
出版年月：2019年04月
図書体裁：A5判
出版社：勉誠出版
ISBN：9784585226994
定価：3,200円（税抜）



本書は12～13世紀の金・女真の歴史を多面的に考察し、ユーラシア史の中に位置づけることを目的に編集された。20名以上の研究者らが、周辺地域や前後の時代とのつながりに留意しつつ、政治・文化・外交などの考察を行った。現在の金・女真史研究の最高水準であり、中国史や中央アジア史との関連も深い。

クラブ&サークル

陸上競技部

2019年度も陸上競技部の活躍は目覚ましく、第31回出雲全日本大学選抜駅伝競走（10月）では、北海道選抜に本学学生が3名選ばれ、出雲路を走りました。1区を走ったローレンス・グレ選手（経営学科2年）は独走状態で区間賞を獲得、総合成績でも12位に入り、2020年度の北海道地区単独出場枠2枠獲得に大きく貢献しました。

また、全日本大学駅伝対校選手権大会北海道予選（8月）では1区でトップに立つと最終8区まで一度もトップを譲ることなく、2位に大差をつけ、2年連続26回目の優勝を果たしました。

全日本大学駅伝対校選手権大会（11月）では、25チーム中20位という結果ではありましたが、チーム最高タイムとなる5：35：08でゴール、「自分史上最速」「青藍風雲児」のスローガンのもと次なる目標に向けて練習に励む陸上競技部の活躍を期待したいと思います。



弓道部

弓道部は秋の北海道学生弓道争覇戦において男女ともに優勝し、11月に三重県伊勢市にて行われた第67回全日本学生弓道王座決定戦（男子）、第43回全日本学生弓道女子王座決定戦（女子）に出場を果たしました。2018年度は男子のみの出場でしたが、2019年度は男女揃っての全国大会出場を達成しました。

全国各地の代表が競う全日本学生弓道王座決定戦は、トーナメント戦で行われ、初戦男子は関西大学と対戦し、74対76で惜しくも敗れました。女子は日本大学との対戦となり、15対31で敗れました。全国の壁は厚い中、男女ともに大健闘しました。

道内大学の強豪としての地位を誇る弓道部ですが、チームは早くも来シーズンに向け日々の練習に取り組んでいます。2020年度も全日本王座出場と上位入賞を目指すさらなる活躍に期待したいと思います。



バスケットボール部

2019年度のバスケットボール部は男女ともに北海道の秋季1部リーグ戦において準優勝し、12月に東京で行われた第71回全日本大学バスケットボール選手権大会（全国インカレ）に出場を果たしました。ここ数年のバスケットボール部の活躍はめざましく、女子は2018年度に続いての全国インカレ出場となり、男子は17年ぶりの出場となる快挙となりました。

全国インカレ1回戦に臨んだ男女チームは、男子が中京大学と、女子が拓殖大学との対戦となりました。惜しくも初戦突破はできませんでしたが、男女ともに関東地区や東海地区の強豪校を相手に最後まで善戦しました。敗れましたが、この全国大会への出場は男女チームにとって大きな成長の機会になりました。この経験を活かして、2020年度も北海道秋季1部リーグでの優勝と引き続き全国の舞台をめざすチームの大いなる躍進に期待したいと思います。



卒業生この人



株式会社レアックス
代表取締役社長 成田 昌幸さん

1990年3月に本学商学部商学科を卒業された株式会社レアックス代表取締役社長の成田昌幸さんに取材させていただきました。株式会社レアックスは、地質・環境調査や検層装置の独自開発に取り組んでおり、地中内部の様子を鮮明な画像で映し出せるポアホールカメラは、国内シェアの9割を占めています。

成田さんは、学生時代からレアックスでアルバイトをしており、先代の社長に「うちの会社に来ないか」と声をかけてもらったのが就職したきっかけです。技術系の仕事を3年、営業の仕事を5年、総務・経理の仕事を経験し、2017年に社長に就任しました。一通りの部署を経験することにより、会社・組織の仕組みを理解することができてよかったと強調されていました。チャレンジすることを応援してくれる社風が魅力的で、その社風は先代の社長の頃から変わっていないということでした。レアックスは技術系の会社ですが、文系総合大学である本学を卒業したからこそ、俯瞰して組織全体を見ることができ、仕事に関して様々な提案をすることができたというエピソードは、在学生にとっても勇気づけられるお話です。「リスクをとることで発言権が得られる」という言葉には、リーダーシップをとる人物の説得力がありました。



地中内部の様子を映し出せるポアホールカメラ

在校生へのメッセージ

近い将来、社会人となる学生の皆さん、「卒業後、どのように生きるか」を考えることは、常に頭の隅にあって、すっきりしない日々だと思います。ただ人生は、その場に立ってみなければわからないことが多く、なかなか予測が難しいものです。先が見えないもの、未経験なことをいくら思い悩んだところで、ご飯がおいしくなるわけでもなし、異性からモテるようになるわけでもありません。それよりも、もっと自分の人生をポジティブに捉えて、今しかできないことにチャレンジし、若さと未熟さとお金の無さを武器に、創造力を働かせて学生生活を自分なりに満喫してから、社会人の仲間になってください。

「幸福昌盛」そんな君たちを陰ながら応援しています。



成田昌幸社長（1990年3月商学部商学科卒業）

Information

学位記授与式の挙行について

2019（令和元）年度 学位記授与式を次のとおり挙行いたします。

〈日 時〉2020（令和2）年3月19日（木）

〈式 場〉札幌学院大学 G館SGUホール

10時 開式	
大 学 院 法学研究科	法 学 部 法律学科
11時 開式	
大 学 院 臨床心理学研究科	人 文 学 部 人間科学科
人 文 学 部 英語英米文学科	人 文 学 部 臨床心理学科
人 文 学 部 こども発達学科	
12時 開式	
大 学 院 地域社会マネジメント研究科	経 営 学 部 経営学科
経 営 学 部 会計ファイナンス学科	経 済 学 部 経済学科

教育研究振興資金のご協力に深く感謝・芳名

札幌学院大学へ寄付のご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

ご寄付いただきました方々への感謝を込めて芳名を掲載させていただきます。

■ご寄付いただいた方で、万一お名前がもれている等お気づきの点がございましたら、誠に恐縮ではございますが、総務課寄付金担当までご連絡ください。

寄付者・ご芳名（掲載承諾者・敬称略・五十音順） 2019.4.1～12.31【個人】

相原 隆伸	大森 啓史	佐々木 守	富樫 栄	本間 勉
秋田 勝利	岡田 健一	佐藤 康子	飛岡 抗	松居 国男
浅野 勝	小畑 栄	菅原 秀二	中井 征夫	松井 直彦
安達 範晃	甲斐 陽輔	菅原 真紀	中川 昭五	松下 公紀
天坂 聡信	葛西 賢博	杉井 西子	中野 隆志	松本美智子
安藤 なるみ	柏崎 雅	鈴木 邦夫	中村 重和	三浦 東也
池田 導紀	加藤さや香	鈴木 雄大	成清 勉	桃山 光雄
石田 孝一	河西 邦人	高岡健次郎	成田 悦司	森谷 満
石田 純平	木田奈緒美	高橋 宏司	成田 昌幸	八木 利夫
石原 正博	北畑 雄助	忠村 秋一	西村五輪三	山下 浩人
市村 隆行	楠美 一弘	立花 卓磨	野口佳代子	山添 秀剛
稲毛 滋人	倉部 静雄	立花 英之	原田 静子	横山 末雄
井上 俊彌	兒玉 敏一	谷 幹夫	平澤 享輔	吉岡 宏高
今西 直人	五ノ井 学	谷口 義秋	廣川 和希	若松 秀樹
及川 英子	小森 町子	田村 寧隆	福山佐登志	渡部 浩二
大澤 雄一	齋藤 郁夫	辻 智子	藤原 誠吉	
大西 孝	齊藤 哲郎	津田 壮汰	古川 一弘	
大場 雅敏	齊藤 典子	寺田 勉	古谷 茂彦	
大橋 悦子	坂本 雅允	傳賢 博愛	細川 雅彦	ほか匿名51名

2020年度 大学行事等予定

前 期	後 期
3月 26日（木）在学ガイダンス(2・4年)・ 在学健康診断（2年） 27日（金）在学ガイダンス（3年）・ 在学健康診断（3・4年）	9月 23日（水）後期授業開始 24日（木）前期末学位記授与式 26日（土）大学院第1期入試 27日（日）大学院第1期入試
4月 1日（水）入学式 2日（木）新入生ガイダンス・英語プ レイシメントテストⅠ 3日（金）新入生ガイダンス・英語プ レイシメントテストⅠ 6日（月）新入生ガイダンス 7日（火）新入生ガイダンス、新入生健康診断 8日（水）前期授業開始	10月 3日（土）保護者懇談会（本学） 10日（土）リフレクション入試（本学） 17日（土）編入学試験（A日程） 17日（土）学校推薦型入試 22日（日）学校推薦型入試 12月 5日（土）オープンキャンパス【サツガク模試】 12日（土）リフレクション入試
5月 19日（火）大学進学セミナー（室蘭） 6月 13日（土）オープンキャンパス 【リフレクション・推薦入試説明会】 15日（月）学園創立記念日（通常授業日） 15日（月）大学進学セミナー（盛岡） 16日（火）大学進学セミナー（秋田） 27日（土）大学祭	1月 9日（土）英語プレシメントテストⅡ 16日（土）大学入学共通テスト 17日（日）大学入学共通テスト 25日（月）後期定期試験（～30日（土）） 2月 3日（水）一般入試 A 4日（木）一般入試 A 6日（土）大学院第Ⅱ期入試 19日（金）卒業発表 20日（土）転学部・学科試験 27日（土）編入学試験（B日程）
7月 19日（日）オープンキャンパス【学びLIVE！】 29日（水）前期定期試験（～8月4日（火））	3月 8日（月）一般入試 B・リフレクション入試 19日（金）学位記授与式 20日（土）オープンキャンパス【サツガク入門】
8月 8日（土）大学院臨床心理学研究科特別選抜入試 17日（月）夏期集中講義期間（前期科目） ～22日（土） 22日（土）大学進学セミナー・保護者懇談会（旭川） 23日（日）大学進学セミナー・保護者懇談会（北見） 29日（土）大学進学セミナー・保護者懇談会（帯広） 30日（日）大学進学セミナー・保護者懇談会（函館） 31日（月）秋期集中講義期間（後期科目）	
9月 ～5日（土） 5日（土）大学進学セミナー・保護者懇談会（函館） 6日（日）大学進学セミナー・保護者懇談会（青森） 12日（土）リフレクション入試第1回面談 20日（日）オープンキャンパス 【推薦入試対策講座】	

※なお、変更が生じた場合は、大学ホームページにてご案内させていただきます。

【入試情報】大学進学セミナー

進路選択、進学準備を整えるきっかけづくりを目的に、道内主要都市および東北地方にて、「大学進学セミナー」を開催いたします。

大学進学セミナーでは、学部学科紹介、入試制度、学生生活、資格・就職、奨学金、一人暮らしなどについて専門スタッフがご案内しています。

日 程	開催地	日 程	開催地	日 程	開催地
5月19日（火）	室蘭	8月22日（土）	旭川	8月30日（日）	釧路
6月15日（月）	盛岡	8月23日（日）	北見	9月 5日（土）	函館
6月16日（火）	秋田	8月29日（土）	帯広	9月 6日（日）	青森

※開催時刻、会場などの詳細は決定次第、ホームページでご案内いたします。

【入試情報】オープンキャンパス

開催日	時 間	
3月20日（金・祝）	13：00～16：00	【サツガク入門】
6月13日（土）	13：00～16：00	【リフレクション・推薦入試説明会】
7月19日（日）	11：00～16：00	【学びLIVE！】
9月20日（日）	13：00～16：00	【推薦入試対策講座】
12月 5日（土）	11：00～16：00	【サツガク模試】
2021年3月20日（土・祝日）	13：00～16：00	【サツガク入門】

教職員人事

1. 採用

(2019年10月1日付)	(2019年11月1日付)	(2019年12月2日付)	(2020年2月1日付)
鈴木 由美 広報入試課	松山 奈央 教育支援課	稲見 綾香 教育支援課	泉 菜月 教育支援課



2. 退職

(2019年8月31日付)	土居 直史 経済学部 経済学科
	中田 雅美 人文学部 人間科学科
(2019年12月31日付)	波川 亜以 教育支援課
	田邊 冬花 図書課

3. 異動

(2019年7月8日付)	広報入試課	齋藤 恵子 (教育支援課)
	教育支援課	小塚 雅志 (広報入試課)
(2019年11月1日付)	管財課 管財係長	大坂 卓 (教育支援課 経営学部係長)
	教育支援課 経営学部係長	藤田 望 (教育支援課)
(2020年2月3日付)	総務課	井上 寿枝 (図書課)
	教育支援課	高橋 秀昌 (学生支援課)
	キャリア支援課	今野 亮介 (教育支援課)

以 上

SNSで情報配信中

Facebook



twitter



受験生用 LINE



Instagram

